

## ◎校章



古くから港の町として有名な口之津の特徴をモチーフとしました。

口之津を象徴する港が優しく児童を包込み、そうやって、育てはぐくまれた児童は、やがて未来へと羽ばたいてくという姿を校章のデザインとして表現しました。

## ◎口之津小学校校歌

作詞 平田 徳男  
作曲 瀬戸口仁志

♩98 元気よく

しきお おぼも じうい はのは るおあ かかつ にのく やまゆ まなめ あびと おやお くにく れきとら  
しりい かつひを かつひを しりら いがく ふきい るらき さきに とらも はとえ あいと さきも  
ひるよ にもせ はとか えいい てのへ あちと かえびた いがと う われ ら くちの  
つ しょうがっ - ころ

一、  
潮路はるかに 山青く  
歴史ゆかしい ふるさとは  
朝日に映えて 茜色  
われら 口之津小学校

二、  
希望の丘の 学び舎に  
一人ひとりが きらきらと  
生きる基の 智慧磨く  
われら 口之津小学校

三、  
想いは熱く 夢遠く  
未来をひらく 意気に燃え  
友よ 世界へ 飛び立とう  
われら 口之津小学校

◎作詞者の思い 風光明媚にして、港を中心に栄え、口之津人を世界に誘った輝かしい歴史と実績を持つ町。三つの学校の輝かしい伝統と誇りを生かしながら、統合小学校が限りない発展の道を歩まれることを念じて作詞いたしました。

### 1. 一番……新生ふるさととわが母校

- 1.口之津の自然(海山)の恵みと、港を中心とした豊かな歴史を讃える。
- 2.朝日は新生。茜色は輝き。
- 3.その中にある、母校に通うよろこびを歌う。

### 2. 二番……新校舎に学ぶ喜び

- 1.学び舎からの展望は山も島も海もみんな「希望」へつながる。
- 2.「一人ひとりがきらきらと」は個性の輝きの認め合い。
- 3.生きる力は智慧。知識がはたらいて智慧になる。基礎学力をしっかりと身につけよう。

### 3. 三番……広い世界へ飛躍しよう

- 1.「想い」や「夢」を、「未来をひらく意気」に育てたい。
- 2.「友よ」は、未来からの留学生(未来の担い手)同士の魂の呼びかけである。